

佐賀大学教育学部附属特別支援学校

佐賀大学教育学部附属特別支援学校第20回 研究発表会

# 小学部分科会

令和4年1月22日（土）

- 1 はじめに**
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ**
- 3 児童の実態**
- 4 単元について**
- 5 本時の授業について**
- 6 単元の評価・次の単元や次年度への展望**
- 7 授業研究を終えて**

- 1 はじめに**
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 児童の実態
- 4 単元について
- 5 本時の授業について
- 6 単元の評価・次の単元や次年度への展望
- 7 授業研究を終えて

1 はじめに

## 令和3年度 小学部授業研究

小学部B組（3，4年学級）

### 生活単元学習「げきをしよう」

（7月5日～7月19日）

小学部分科会 3

- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 児童の実態
- 4 単元について
- 5 本時の授業について
- 6 単元の評価・次の単元や次年度への展望
- 7 授業研究を終えて

## 2 年間指導計画における単元の位置づけ

### 年間指導計画

令和2年度末 A組（1，2年生）とB組（3，4年生）担任団で作成



令和3年度 現B組担任団で見直し



「夏まつりをしよう」を計画



中止、単元の再検討



## 2 年間指導計画における単元の位置づけ

- 6名の児童（3年生3名，4年生3名）
- 中学年の新学級になり，友達同士や，教師との関わりなど，徐々に広がりが見られるようになってきた。
- コミュニケーション面の実態は，簡単な会話をする児童，ジェスチャーを加えてやりとりする児童，単語や二語文で思いを伝えるようになってきた児童，と様々である。

## 2 年間指導計画における単元の位置づけ

### ○実施予定の単元

#### 「夏まつりをしよう」

- ・人との関わりを重視する。
- ・**役割**を果たして**協力**して夏まつりの学習を行う予定だった。

### ○6月の実施単元

#### 「図書館へいこう」

- ・**絵本**を見たり、読んだり、興味の幅が広がった児童もいた。
- ・休み時間に楽しむ児童も増えた。

新たな単元

「げきをしよう」



- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 児童の実態
- 4 単元について
- 5 本時の授業について
- 6 単元の評価・次の単元や次年度への展望
- 7 授業研究を終えて

### 3 児童の実態（指導内容の実態）

**実態把握**

**学びの履歴**

**国語科**

**生活科**

### 3 児童の実態

## 国語科の実態把握

### 学びの履歴

○日常生活でよく使われる平仮名の学習に取り組んでいる。

○いろいろな筆記具に触れ、書く学習に取り組んでいる。 等

「言葉の特徴や使い方」「書くこと」の習得を進めてきた。

項目	小学校 1 年段	小学校 2 年段	小学校 3 年段
言葉の特徴や使い方に關する次の事項を身に付けることができるよう	<p>身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していること。ア-(ア)</p> <p>○身近な大人や兄弟、友達からの話し掛けに耳を傾け、人との間わりの中で言葉が使い始めていること。注音を向けること。</p> <p>○取り取りを練り、身近な中で言葉と事柄などが餘々に一致しきたり、自分なりの表現を練り返す中で要求が相手に伝わり、心地よい感情をもったりすること。</p>	<p>身近な人の話し掛けや会話などの話題や場面で、言葉が気持ちや要求を表していることを感じること。ア-(ア)</p> <p>○人の話し言葉、テレビやラジオなどの媒体を通して言葉を通した音声に聞き慣れること。</p> <p>○言葉を用いることで、自分が感じた気持ちや要求などを相手に伝わることを感じること。</p>	<p>身近な人の会話や読み聞かせを通して言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くこと。ア-(ア)</p>
知識・技能	<p>言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。ア-(イ)</p> <p>○様々な言葉を開いたり、音声の高低や抑揚などの違いによる意味の違いに触れたりすること。</p> <p>○実際の事物などを見たり触ったりして実感し、言葉と事物とを結び付けたり、生活経験からいろいろなことを想起し、それらを言葉と結び付けて表現したりしていくこと。</p>	<p>日常生活でよく使われている平仮名を読むこと。ア-(イ)</p> <p>○身近な事物や事象をまず平仮名を揃えたり、自分や友達の名前や絵本などに出てくる動物等の名前を表す平仮名を読むこと。</p>	<p>背筋を伸ばし、声を十分出しながら落ち着いた気持ちで話すことや、正しい發音のため、唇や舌などを適切に使うこと。ア-(イ)</p>
	<p>身近な人の会話を通したやり取りを深める中で、物の名前や動作などいろいろな種類の言葉を聞いたり、自分でも話したりすること。ア-(ウ)</p>	<p>日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ること。ア-(ウ)</p> <p>○絵本や易しい読み物、わらべ歌、テレビやコンピュータの画面に出てくる促音、長音等の含まれた語句や短い文、平仮名、片仮名、簡単な漢字などを取り扱うこと。</p>	

### 3 児童の実態

## 国語科の実態把握

### 学びの履歴

- 相手に伝えたいことを思い浮かべ表そうとする学習が少ない。
- 絵本の題名から、物語のイメージを言葉や動作等で伝える経験が少ない。等

「聞くこと・話すこと」「読むこと」の育成が不十分である。

思考力、判断力、表現力	A 聞くこと・話すこと	話題について、手掛かりを用いて思い浮かべ、指さしで伝えたり話したり表情や身振り、音声で、模倣したり応答したりすること。A-ウ	相手に伝えたいことを思い浮かべ、自分の知っている言葉に当てはめようしたり、表そうしたりすること。A-ウ	絵や写真などを手掛かりに、経験したこと振り返り、伝えたいことを検討すること。A-イ
			見聞きしたことなどのおおよそやその際の自分の気持ちなどについて当てはまる言葉を探したり、話す順番などについて検討したりすること。A-ウ	
		挨拶などの日常生活や遊びに必要な言葉のやり取りを練り返したり、物語などの一場面を取り上げて、登場人物として台詞を言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていくこと。A-エ	挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うこと。A-エ ○明瞭に発音することに加え、相手との距離や場面に応じて声の大きさに気を付けて話すこと。	
				相手の話に関心をもち、話のおおよそを捉え、感じたことを述べたり、相手の話を受け止めたりすること。A-カ

### 3 児童の実態

## 生活科の実態把握

### 「学びの履歴」

○日常生活の指導の時間の中で、繰り返し着替えや手洗い等に取り組み、基本的生活習慣を身に付けている。

○買い物学習や校外学習で、金銭の扱いや公共交通機関の利用等の学習を行っている。 等

どの項目においても、学習を積み重ねている。

食事	食事の流れや基本的な行動の方法に気付くこと。ア-(ア)(イ)-【食事】	食事中は立ち歩かない、とばさず食べるなど、食事のマナーについて分かることになること。ア-(ア)(イ)-【食事】	一人で食事することとともに、準備や片付けなど、一連の活動を友達と協力して行うこと。ア-(ア)(イ)-【食事】(中、自分の成長と家族)
	尿意や便意を伝えようすること。ア-(ア)(イ)-【用便】	男女の用便を区別する、難をかけるなど、一連の流れと共に基本的な方法や態度を身に付けること。ア-(ア)(イ)-【用便】	トイレにおけるいろいろな種類の難の使い方を知ること。ア-(ア)(イ)-【用便】(中、自分の成長と家族)
用便	用便の手順に沿って用を足すこと。ア-(ア)(イ)-【用便】	用便後は手を洗うこと。ア-(ア)(イ)-【用便】	援助がなくても自分で用を足すことができる。ア-(ア)(イ)-【用便】(中、自分の成長と家族)
	用便の手順に気付き、教師と一緒に行おうとしたたり、伝えようとしたりすること。ア-(ア)(イ)-【用便】	汚れた衣服を着替えるなどの身体各部や衣服の汚れが理解できること。ア-(ア)(イ)-【清潔】	簡単な洗濯をすること。ア-(ア)(イ)-【清潔】(中、衣食住の生活・衣服の着用と手入れ)
基本的生活習慣	洗面や歯磨きをすること。ア-(ア)(イ)-【清潔】	タオルで拭こうとすること。ア-(ア)(イ)-【清潔】	入浴時に身体各部の洗い方や拭き方が分かること。ア-(ア)(イ)-【清潔】(中、衣食住の生活・快適で安全な住まい方)
	持ち物の整理、自分の衣服や靴など自分の使った物の整理を。決められた場所に置くことに気付くこと。ア-(ア)(イ)-【身の回りの整理】	ハンガーに掛けるなどの整理の仕方や収納場所や収納方法が分かること。ア-(ア)(イ)-【身の回りの整理】	靴や衣服などの整理をすることがやせんや文具などの取扱場所や取扱方法が分かり整理を行おうすること。ア-(ア)(イ)-【身の回りの整理】(中、衣食住の生活・衣服の着用と手入れ、快適で安全な住まい方)

本単元で着目した内容

## 生活科の実態把握

### 「役割」の項目

- 日常生活の指導の時間に、係の仕事に取り組んでいる。
- 朝の会や帰りの会で、役割を分担して進めている。 等

集団の中で、自分の役割を果たしている。さらに、友達と協力する力を身に付けてほしい。

学級、学年、異年齢 集団に気づき、教師 と一緒に参加しよう とすること。カー (ア)	学級や学年、異年齢 の集団における簡単 な係活動などの役割 について知ること。 カー(ア) ○将来地域にも広が る	様々な集団活動に参 加し、見通しをもち 活動の準備や活動に おける役割を主体的 に果たしていくこ と。カー(ア)
集団の中での役割に 関心をもつために、 簡単な作業を共同で 行うこと、作業にお いて分担された個人 の役割を果たすこと。 カー(イ) ○学校内	学級や学年、異年齢 集団の活動に参加 し、簡単な係活動を しようとすること。 カー(イ)	集団の中での簡単 な役割を果たすため の知識や技能を身に付 けること。カー(イ)
	役割を果たすところ ごとや意欲等を高める ために、友達と協力 して活動や作業に取 り組み、周囲から感 謝される経験を積む こと。	作業分担や役割が分 かり、自分から取り 組んだり、役割を果 たしたりすること。

### 3 児童の実態

#### ▼実態を踏まえ、本単元でのねらい

- ・「聞くこと・話すこと」「読むこと」（国語科）
- ・主体的に取り組むこと。友達と協力しながら役割を果たすこと。（生活科）

- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 児童の実態
- 4 **単元について**
- 5 本時の授業について
- 6 単元の評価・次の単元や次年度への展望
- 7 授業研究を終えて

## 「ブレーメンの音楽隊」

- ・動物が登場
- ・親しみやすい
- ・場面展開がわかりやすい



理解しやすい



## 役割

- ・自分達で決める。
- ・劇の準備や後片付け等、自分達で行う。



- ・主体的に取り組むことができる。
- ・友達と協力しながら、役割を果たすことができる。



## 単元の目標

- 「ブレーメンのB組音楽隊」の劇をする中で、場面の様子や登場する動物の行動等についてイメージしたことを言葉や動作で表すことができる。（国語科）

## 単元の目標

- 「ブレーメンのB組音楽隊」を発表するにあたって、友達と協力したり分担したりして役割を果たすことができる。  
(生活科)

## 4 単元について

# 単元計画（全11時間）

次	時	日時	学習内容	指導内容（学習指導要領か学習内容表から）
1	5	7／5 7／6 7／7 7／8 7／9	○「ブレーメンの音楽隊」について知ろう。 ○劇の準備をしよう。 ・配役を決める。 ・お面や小道具を作る。 ・役割を決める。 ・招待状を書く。 ・台詞を読む練習をする。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 日課・予定 生活科 役割 図画工作科 表現
2	4	7／12 7／13 7／14 7／15 【本時】	○通し練習をしよう。 ○リハーサルをしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
3	1	7／16	○お客様の前で、劇をしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
4	1	7／19	○ふりかえりをしよう。	国語科 書くこと 図画工作科 表現

## 4 単元について

### 一次

・物語の場面に沿って登場する動物の気持ちを考える。

・劇の準備（配役や役割決め・お面や小道具作り等）をする。



次	時	日時	学習内容	指導内容（学習指導要領か学習内容表から）
1	5	7／5 7／6 7／7 7／8 7／9	○「フレーメンの音楽隊」について知ろう。 ○劇の準備をしよう。 ・配役を決める。 ・お面や小道具を作る。 ・役割を決める。 ・招待状を書く。 ・台詞を読む練習をする。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 日課・予定 生活科 役割 図画工作科 表現
2	4	7／12 7／13 7／14 7／15 【本時】	○通し練習をしよう。 ○リハーサルをしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
3	1	7／16	○お客さんの前で、劇をしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
4	1	7／19	○ぶりかえりをしよう。	国語科 書くこと 図画工作科 表現



## 4 単元について

### 二次

- ・通し練習やリハーサルをする。
- ・録画した劇の様子を見て、気付きを発表する。



次	時	日時	学習内容	指導内容（学習指導要領が学習内容表から）
1	5	7／5 7／6 7／7 7／8 7／9	○「フレーメンの音楽隊」について知ろう。 ○劇の準備をしよう。 ・配役を決める。 ・お面や小道具を作る。 ・役割を決める。 ・招待状を書く。 ・台詞を読む練習をする。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 日課・予定 生活科 役割 図画工作科 表現
2	4	7／12 7／13 7／14 7／15 【本時】	○通し練習をしよう。 ○リハーサルをしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
3	1	7／16	○お客様の前で、劇をしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
4	1	7／19	○ふりかえりをしよう。	国語科 書くこと 図画工作科 表現



## 4 単元について

### 三次

- 「ブレーメンのB組音楽隊」の劇を発表する。

次	時	日時	学習内容	指導内容（学習指導要領か学習内容表から）
1	5	7／5 7／6 7／7 7／8 7／9	○「ブレーメンの音楽隊」について知ろう。 ○劇の準備をしよう。 ・配役を決める。 ・お面や小道具を作る。 ・役割を決める。 ・招待状を書く。 ・台詞を読む練習をする。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 日課・予定 生活科 役割 図画工作科 表現
2	4	7／12 7／13 7／14 7／15 【本時】	○通し練習をしよう。 ○リハーサルをしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
3	1	7／16	○お客様の前で、劇をしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
4	1	7／19	○ふりかえりをしよう。	国語科 書くこと 図画工作科 表現



## 4 単元について

### 四次

- ・ふりかえりをする。

次	時	日時	学習内容	指導内容（学習指導要領が学習内容表から）
1	5	7／5 7／6 7／7 7／8 7／9	○「フレーメンの音楽隊」について知ろう。 ○劇の準備をしよう。 ・配役を決める。 ・お面や小道具を作る。 ・役割を決める。 ・招待状を書く。 ・台詞を読む練習をする。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 日課・予定 生活科 役割 図画工作科 表現
2	4	7／12 7／13 7／14 7／15 【本時】	○通し練習をしよう。 ○リハーサルをしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
3	1	7／16	○お客様の前で、劇をしよう。	国語科 読むこと 聞くこと・話すこと 生活科 役割
4	1	7／19	○ふりかえりをしよう。	国語科 書くこと 図画工作科 表現

